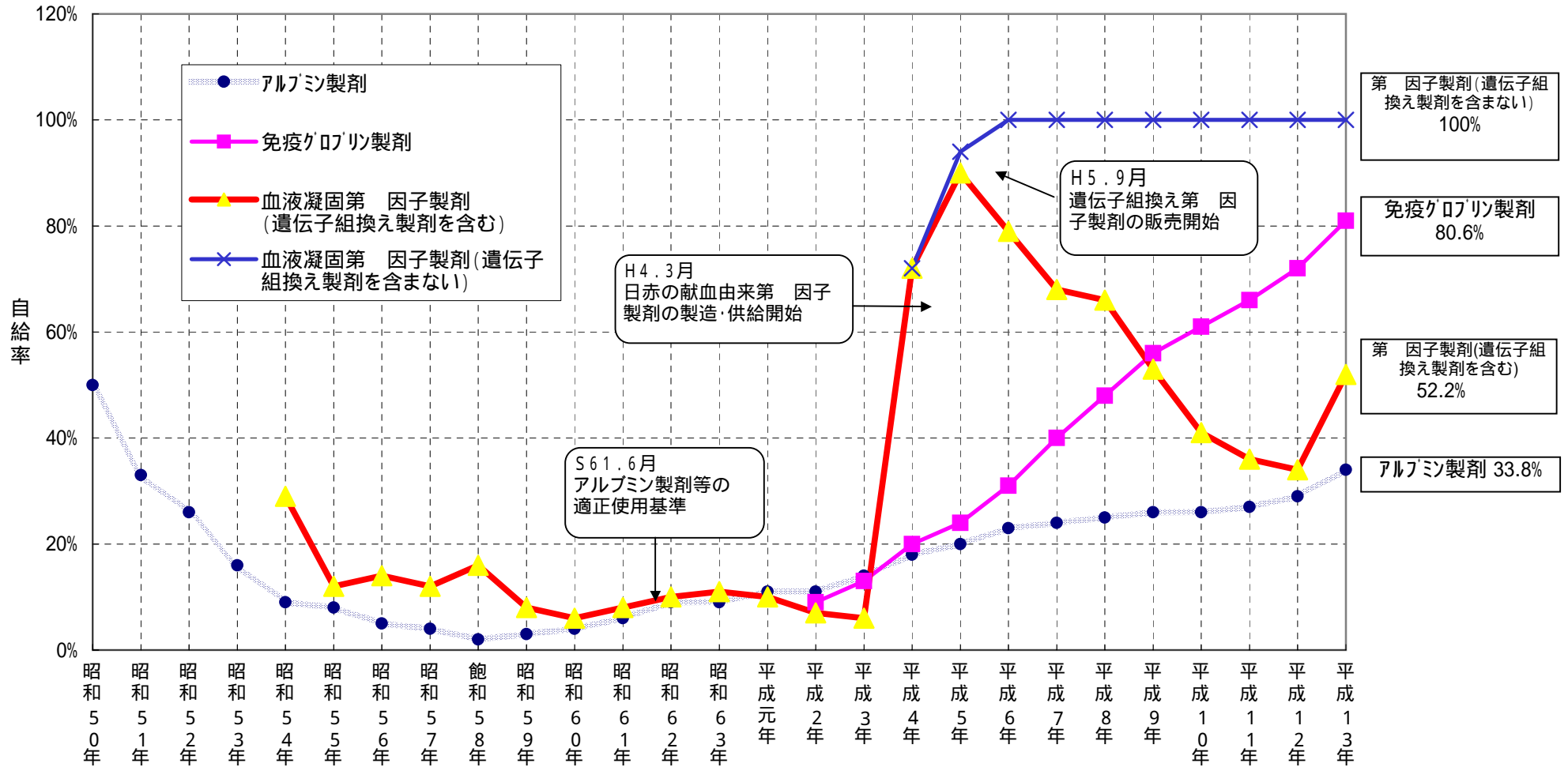


血漿分画製剤の自給率の推移



血液凝固第因子製剤の自給率について

- ・血液由来の製剤については、平成6年に自給率100%を達成。(倫理性等の観点)
- ・遺伝子組換え製剤を含めると、自給率は52.2%。(安定供給の観点)

平成13年において一部の遺伝子組換え第因子製剤の輸入が一時停止した。